

## 【研究に関する情報】

|        |   |
|--------|---|
| 研究課題名  | Nuss 法におけるバー抜去後の胸骨位置の変化に対するクロスバーテクニックの効果  |
| 研究責任者  | <所属(診療科等)>形成外科<br><職名・氏名>医監 野口 昌彦   |
| 研究期間   | 2023 年 9 月 21 日 (倫理委員会承認日) ~2024 年 12 月 31 日  |
| 研究の目的  | 漏斗胸治療における術式の有効性に対する評価を目的とします。   |
| 研究の方法  | <対象となる患者さん><br>漏斗胸の患者さんで、2017 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までに手術治療を受けた患者さんを対象とします。<br><br><利用する情報><br>術前後の評価にて撮影された CT 画像を利用します。<br><br><利用する者の範囲><br>情報は長野県立こども病院形成外科で利用します。   |
| 問い合わせ先 | この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。<br>なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報を特定の個人を識別することができないように加工している場合は、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。<br><br><研究責任者><br>長野県立こども病院<br>形成外科 医監 野口 昌彦<br>〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100<br>電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室<br>ファックス：(0263) 73-5432 |